

BCGワクチン予防接種委託医療機関

医療機関名	所在地	電話番号
かじうらクリニック	大日町3-25-17	6901-2995
(医)綾美会 白井医院	西郷通1-15-18	6991-3290
(医)高井クリニック	金田町5-4-32	6916-8000
ふさおかこどもクリニック	日向町6-13	6991-1611
村杉医院	豊秀町2-13-3	6992-3376
(医)誠心会 森口医院	大枝西町15-8	6991-0593
(医)山中クリニック	佐太東町2-3-5	6905-2255
菱田医院	南寺方中通1-5-1	6991-2872

☎電話で確認してください。

医療機関名	所在地	電話番号
木下クリニック(注1)	八雲中町2-12-26(1F)	6903-1072
松下記念病院(注2)	外島町5-55	6992-1231
(医)しみずファミリークリニック(注2)	藤田町5-8-5	6914-4390

注1 かかりつけの人のみ対応可、要相談
注2 予約枠に制限がありますので、要相談

市民保健センター
TEL 06・6992・2217

マダニに注意

春から夏にかけてマダニの活動が活発化します。野山などの草むらへ入るときには、マダニに刺されないよう注意が必要です。

野外にいる吸血性のマダニとして、大型のマダニ(1mm〜4mm)、小型のツツガムシ(0.5mm〜1mm前後)などが知られています。

これらのマダニに刺されても、痛みやかゆみなどを感じることはありませんが、病原体を保有しているものもあるため、重症熱性血小板減少症候群(SFTS)、日本紅斑熱、ツツガムシ病などの感染症にかかる恐れがあります。☎全てのマダニが病原体を保有しているとは限りません。

マダニやツツガムシなどに刺された場合に、自身で取り除くと、頭の部分のみが残ってしまう可能性があります。自身で取り除かず、皮膚科や内科などの医療機関への受診をお願いします。

マダニに刺されないために

草むらなどに入るときは、袖口からダニが入り込むこともあるため、手首・足首などの袖口を絞ることができ、長袖や長ズボンを着用し、できるだけ肌の露出をしないような服装にしましょう。ナイロン製の衣服は表面がツツ

BCGワクチン定期予防接種の実施場所を変更

対象者の利便性を考え、市民保健センター(集団接種)から委託医療機関(個別接種)へ変更しました。市内の医療機関は表のとおりです。

対1歳の誕生日の前日まで

☎表以外に門真・寝屋川・大東・四條畷市の委託医療機関でも接種を受ける

ルツルしていてダニが付きにくくなる他、防虫剤なども効果的です。

野山などから帰った後は、すぐに入浴し、頭をしっかりと洗いましょう。脱いだ服はナイロン袋などに入れて持ち帰り、すぐに洗濯しましょう。もしマダニに刺された後、表のような症状が出た場合には、念のため、医療機関を受診しましょう。受診の際には、ダニに刺されたら担当医師へ申し出てください。

マダニの潜伏期間と症状

	潜伏期間	症状
重症熱性血小板減少症候群(SFTS)	6日~14日	発熱、消化器症状、全身けん怠感など
日本紅斑熱	2日~8日	発熱、頭痛、全身けん怠感など
ツツガムシ病	5日~14日	発熱、ダニの刺し口、発しんなど

☎潜伏期間とはダニなどに刺されてから症状がでるまでの期間

蚊が媒介する感染症の予防対策

近年話題になっているデング熱、ジカ熱、日本脳炎などは、それぞれデングウイルス、ジカウイルス、日本脳炎ウイルスなどに感染したヒトスジシマカやコガタアカイエカに刺されることで感染します。

▽デング熱

高熱や頭痛、全身の筋肉痛や小さな発しんなどが出る場合があります。まれに出血症状が出現し、重症デングウイルス感染症になることがあります。▽ジカ熱

多くは皮しんのみで、発熱は軽度か、見られないこともあります。妊婦が感染すると、小頭症など先天性障がい発生の関連性が強く疑われています。

過度の心配は不要ですが、予防としてできるだけ蚊に刺されないようにすることが大切です。

▽日本脳炎

高熱・頭痛・嘔吐・意識障がいやけいれんなどを主徴とする急性脳炎で、感染者の100〜1000人に1人が脳炎を発症すると言われており、日本では年間10人程度の発症が報告されています。予防接種で予防できます。(定期接種対象年齢などは健康カレンダーをご確認ください。)

予防方法

屋外で行動する時は、蚊に刺されない

6月は食育月間 毎月19日は食育の日

食育とは、さまざまな経験を通じて、「食に関する知識」と「食を選択する力」を身に付け、健全な食生活を実践できる力を育むことです。

食育することは生涯にわたって続く基本的な営みです。子どもはもちろん、大人になっても「食育」は重要です。健康的な食のあり方を考えるとともに、誰かと一緒に食事や料理をしたり、食べ物の収穫を体験したり、季節や地域の料理を味わったりするなど、食育を通じた「実践の環」を広げましょう。

母子健康手帳交付

妊婦健康診査受診券の交付、保健指導も実施

☎市民保健センター3階
持 マイナンバーカードまたは個人番号通知カードと本人確認書類

☎本人確認書類とは官公署が発行した写真付きのもの(運転免許証など)なら1点、官公署が発行した写真のないもの(各種保険証・年金手帳など)なら2点。

7月から交付場所を市役所3階子ども部フロア内に変更予定。詳しくは市ホームページをご覧ください。

健康相談

☎市民保健センター TEL 06-6992-2217

相談内容	相談日		受付時間	場所
	6月	7月		
医師による相談	12日(水) 26日(水)	3日(水)	14:00~15:00	市民保健センター さんあい広場「さた」
歯科医師による相談	成人歯科健診受診時に相談可		市民総合(特定)健康 診査受付時間	市民保健センター
ぜんそく健康相談	12日(水)		14:00~15:00	
保健師による総合相談	常時開設(土・日、祝日を除く) TEL 06-6993-2098		9:00~17:00	

☎薬についての相談は、市民(特定)健診期間中の第1水曜日(6月5日、7月3日) 14:00~15:00に市民保健センターで実施



がん検診申し込み受付中
無料クーポン券を送付

☎がん検診無料クーポン券を6月上旬ごろに発送予定です。

☎子宮頸がん検診

平成10年4月2日〜平成11年4月1日の間に生まれた人
昭和53年4月2日〜昭和54年4月1日の間に生まれた人
▽乳がん検診

☎子宮頸がん検診は市民総合(特定)健康診査と同時に受診できますので、利用してください。詳しくは、個別通知に同封した案内文などをご覧ください。

いように、次のような予防対策をとりましょう。

- ①長袖・長ズボンを着用する
 - ②素足でのサンダルは避ける
 - ③虫除け剤や蚊取り線香を使用する
 - ④白色など薄い色の服を着る
- また、幼虫発生源となる住宅周辺で水のためっている場所(植木鉢の受け皿、バケツなど)を片付けましょう。